

# 滝沢市教育委員会 文部科学大臣表彰を受賞

市教育委員会は、学校・家庭・地域・大学などが連携して進めてきたキャリア教育の取り組みが評価され、文部科学大臣表彰（キャリア教育優良団体表彰）を受賞しました。市内全ての学校に教育振興協議会（滝沢版コミュニティ・スクール）を組織し「学校の応援団」として、子どもの成長を地域全体で支える仕組みが整ってきていることが高く評価されたものです。今回は学校と地域が連携した学びの仕組みや、特色ある教育活動の内容を紹介します。



## ①滝沢魅力学

市内全ての小中学校において、地域の自然・歴史・産業・人材などに関する学習「滝沢魅力学」を推進し、学校教育振興協議会との連携による農業や伝統文化の体験活動を行っています。県立大学ソフトウェア情報学部の学生による小学生へのプログラミング指導や、企業による職業体験など、多様な学びと体験によりキャリア教育の充実を図っています。

写真のように、小中学生が事業や伝統文化の体験に取り組むなど、地域と関わりながら学ぶ機会を設けています。滝沢魅力学にフィールドを提供した農家は「体験したことを覚えてもらって、将来、自分の子どもにも伝えてほしい。この体験を通じて滝沢を好きになってほしい」と話し、学校での体験活動という取り組みの枠にとどまらず、地域で子どもたちを育て、郷土たきざわに愛着を持ち成長するための活動として実施されています。



▲市内の小中学生が農業や伝統文化を体験している様子

## ●取組概要

学校教育振興協議会（滝沢版コミュニティ・スクール）と「いわての教育振興運動」の一体的な推進による地域学校協働活動の展開や、大学など関係機関と連携したりリカレント教育の推進により、滝沢魅力学に基づく学びや豊かな体験活動を通じ「郷土を愛し未来を切り拓く力に満ちた人づくり」に取り組んでいます。



▲学びフェスタでの発表の様子

## ②たきざわ学びフェスタによる交流

地域学校協働活動や学習の成果を発表する機会として実施している事業です。地域と連携した活動内容を発信し、多世代との交流により地域とのつながりや関わりについて考える場です。「明るく、かしこく、たくましい子どもの育成」を目指した活動の充実につなげています。

## ③リカレント教育の推進

社会人や地域住民が何歳になっても学び直しができる環境づくりを進めています。盛岡大学との連携により、キャリアアップや活躍分野の拡充を図るリカレント教育セミナーを開催しています。心身の健康や歴史文化などをテーマに、年間で5回開催のセミナーには、高校生から80代までの幅広い世代約300人が受講しています。



▲社会人などが参加する学習の様子

地域と連携したキャリア教育が、市内の学校や関係機関の協力によって進められています。身近な教育活動として行われている内容を知る機会として、関連する発表や行事、学習の取り組みに目を向けてみてください。

## ●問い合わせ

生涯学習スポーツ課  
(☎656-6588)



ちゃぐぽんも一緒に勉強するばん！